



第13号

平成 25 年 8 月 17 日

十日町市身体障がい者福祉センター

(今回の題字は武居栄子さんです)

平成 25 年度も十日町市身体障がい者福祉センターは運営の重点施策に沿って、利用者皆さんの社会参加発信源として日々積極的に活動しています。皆さんの情熱と笑顔に支えられ、職員一同全力でサポートして行きたいと思えます。4月からの活動などをご紹介します。

創作を通した生きがい

創作を通し生きがいのある充実した生活を目的としています。

第3回身体障がい者福祉センターふれあい作品展に感動！

平成 25 年 6 月 11 日(火)から 23 日(日)まで十日町情報館で第三回ふれあい作品展を開催しました。

作品展に向け、何ヶ月も前から取り組んできましたが、第3回ということで、新しい挑戦をする人、描く事が好きで作品を描きためている人など様々です。「私はここにいる」と主張しているかのような作品が数多くありました。

出展作品			
書道	10 点	写真	10 点
絵画	19 点	手芸	11 点
折り紙	12 点		
ふれあいクラブ	12 点		
H24 年度全国、県美術展受賞作品 7 点			



ご意見・ご感想ノートに暖かいメッセージを沢山よせていただきました。一部をご紹介します。

- どの作品もみな素晴らしい出来で、こちらの心までほっこりとぬくもりました。
- 皆さんの努力と才能でしょうか。これからも楽しんですてきな作品を作って行って下さい。
- 素晴らしい作品を楽しませていただきました。私も遠く離れた母に絵手紙を書いて送ろうと、励まされました。

ご来場して下さった多くの方々、作品展にご協力いただいた皆様に心より感謝致します。

障がいを持たれる皆さんの創作活動には障がいに応じた様々な工夫があります。その工夫が作者の感性と相俟ったとき、新鮮な感動が生まれます。作品制作には特別の苦勞が伴いますが、完成の喜びを信じ、今回も頑張りました。

春季遠方外出

季節の外出を通して、利用者の方々の自立と社会参加を促進することを目的としています。

地域活動支援センター（Ⅱ型）

上越高田方面 4月12日 写真教室共催

あいにくの雨模様の天気となり、上越市立水族博物館を見学した後、日本三大夜桜で有名な高田公園の4000本の桜観賞に行きました。車内での観賞となり少しがっかりしていると、太陽がニッコリと顔を出した一時の晴れ間、車から降り間近で満開の桜を撮影、観賞することができました。29名の参加者は花見本来の醍醐味を味わうことができたのではないのでしょうか。



長岡・国営越後丘陵公園 6月14日



香り豊かなバラまつりの季節となり、長岡国営越後丘陵公園へ出かけてきました。クラフト体験では、21名の参加者それぞれが、思い思い自分一つだけの押し花のしおりを完成させました。ガイドさんによる講習会では種類の違うバラの香りと、太陽の照明に照らされた色とりどりのバラの観賞を楽しみました。

地域活動支援センター（Ⅱ型）ふれあいクラブ

津南方面 5月12日

ふれあいクラブの11名は春の社会参加として津南方面に出かけました。ニュー・グリーンピア津南ではボウリング、動物とのふれあい、買い物と盛りだくさんの体験をし、農と縄文の体験実験館なじよもんにも立ち寄りました。文化遺産の縄文時代の暮らしについてガイドによる説明を熱心に聞く姿が見られたり、参加者からは大満足の笑顔もこぼれる1日となりました。



津南町 農と縄文の体験実験館なじよもん見学

センター利用団体のご紹介

身障センターでは、センター条例に基づいて地域の様々な団体の活動の場としてご利用いただいています。今回は音声パソコン学習会／eye 愛サークルにっこり@ を紹介します。

音声パソコン学習会／eye愛サークルにっこり@ 様

バリアフリー社会を目指して！

音声パソコン学習会／eye 愛サークルにっこり@ 林 実

平成 13 年 6 月、当時の十日町市身体障がい者福祉センター(以下「センターといいます。」)管理団体であった社会福祉協議会から、センターの音声パソコンを使って欲しいとの連絡がありました。視覚障がい者の I T 講習会に向けた企画へのお手伝いだったのです。「パソコンで年賀状を作ってみませんか。」の問いかけに 3 人の仲間が参加することとなり、12 月に見事完成したときは感動ものでした。

私たちのサークルは I T 講習会がきっかけでしたが、その後の計画が思うように進みません。しかし平成 14 年 4 月にボランティア活動として川治公民館をお借りして学習会を立ち上げることになりました。音声パソコンの学習会「にっこり@」の誕生です！

翌年から日中はメール・インターネットの学習をセンターで、夜間はワープロ・キー操作(私たちの音声パソコンはマウスではなく、キーボード操作が基本。)の学習を川治公民館で行い、2 会場 2 本立ての学習会となりました。

平成 20 年の 3 月からは、ネット環境の関係もあって日中、夜間学習ともセンターの利用となり、現在は学習会員 8 名、学習ボランティア 2 名、送迎ボランティア 3 名の構成です。学習会は日中に月 1 回(日曜日の午後／不定期)、夜間に月 2 回(第 1 週・3 週の水曜日)行っています。

過去には様々な活動もありましたが、現在私が一番望んでいることは、教えられる人材として音声パソコンを学んで下さる方が居られたら・・・と希望的な考えです。

足りない紹介でしたが、皆様にはお時間がございましたらお気軽に遊び心で参加していただけたなら最高です。音声パソコンを使ってみませんか。

「eye 愛サークルにっこり@」は視覚障がい者による音声パソコンの学習会です。平成 14 年に発足し、今年で 12 年目を迎えました。

ボランティアさんの支援を受けながら月 3 回開催しています。

パソコンを通して健常者と障がいを持たれる皆さんが、一緒に共有、共生し合える社会づくりを目指すことを目的として活動しています。



夏の展覧会 おおたか静流大博覧会～シズリンのユートピア～ ワークショップに参加しました！

平成 25 年 6 月 24 日（月）絵本と木の実の美術館より、美術家の磯崎道佳さんをお迎えし、『泳ぐ巨大シズリンの髪飾り』というワークショップに参加しました。カラーシートに海の生き物を描いてカットし、ぺったんぺったん。センターの窓が賑やかな水族館になりました。世代間交流として、慈光保育園年長組さんにも参加していただき楽しいひとときを過ごしました。



夏季利用者交流会



平成 25 年 7 月 30 日（火）に夏季利用者交流会を行いました。利用者間の交流と地域交流を目的とし、演芸ボランティアとして吉田保育園年長児様、うぶすなの家様、谷矢暁子様、滝沢ユリ子様をお招きし、歌や演芸を披露していただきました。また、今回の交流会では第 1 回カラオケ大会も同時開催され、皆さん日頃鍛えた歌声を披露しました。カラオケ得点上位 3 名と特別賞 2 名が表彰され、楽しい時間を過ごすことができました。

ふれあいギャラリー作品介绍

身体障がい者福祉センターふれあいギャラリーに、6 月 2 日から 7 月 31 日まで、なかまの家利用者様の作品が展示されました。季節外れのクリスマスツリーは、センター入り口でそっと優しく利用者を出迎えていました。不要になった物を捨てる時代に、心が温かくなる素敵な作品です。ふれあいギャラリーには随時作品が展示されています。忙しい毎日、ちょっと足を止めて素敵な作品を見てみませんか？作品の展示も受け付けています。お問い合わせください。



作品名：クリスマスツリー
制作者：村山 郡司
作品介绍：施設に眠っていたほんほりに、使わなくなった T シャツや布などを配色も考え結び、クリスマスツリーを作りました。

お知らせ

「つどい」事業を開設しました！

障がいを持たれる皆さんの憩いの場として、『つどい』事業を開設しました。

内容は映画鑑賞会やカラオケ教室、ボランティアによる歌広場、落語、手品などのお楽しみ会で、開催日時は毎月第 2、第 4、第 5 金曜日です。

センター利用のご案内

十日町市・津南町地域活動支援センター（II 型） 事業を利用しませんか！

<サービス内容>

- * 創作活動・教養娯楽活動・機能訓練
社会適応訓練・入浴・送迎
- * 日中一時支援

<対象者>

- * 各種障がい者手帳の交付を受けた 18 歳以上の方

お問い合わせ先：身体障がい者福祉センター
〒948-0054

新潟県十日町市高山 884 番地

TEL025-757-9438 FAX025-750-1173

